

5 水道用水供給事業の業務状況

(1) 事業の概要

各市町が行っている水道事業への供給事業として、水道水の広域的、安定的な供給を行うため、湖南水道用水供給事業を行っています。

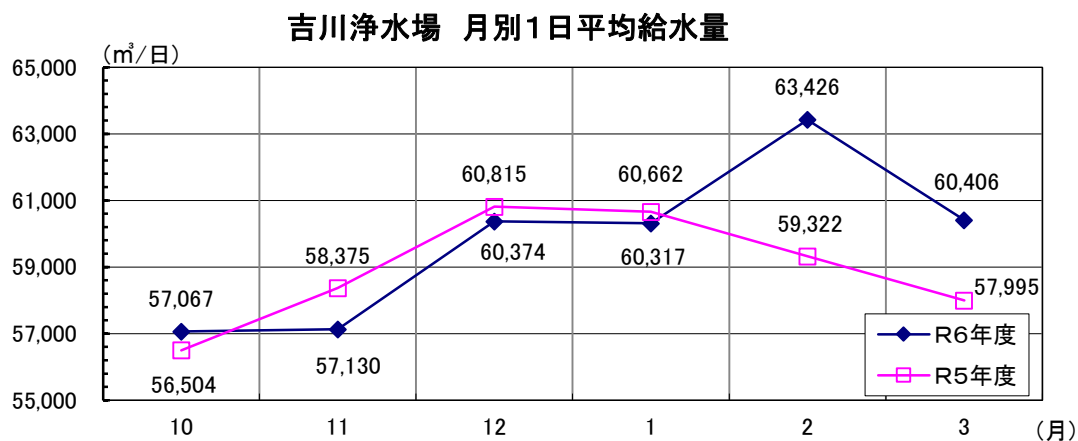
水 道 施 設 名	給水開始	給 水 先	給水人口
吉川浄水場 給水能力 81,100 m ³ /日	昭和 53 年 8 月	近江八幡市、草津市、 守山市、栗東市、 甲賀市、野洲市、 湖南市、東近江市、 日野町、竜王町	697,742 人 (R7.3.31 現在)
馬淵浄水場 給水能力 82,700 m ³ /日	昭和 54 年 11 月		
水口浄水場 給水能力 35,000 m ³ /日	昭和 59 年 6 月		

○給水状況

①吉川浄水場

令和6年度下半期の給水状況は、1日平均給水量59,741 m³となっています。

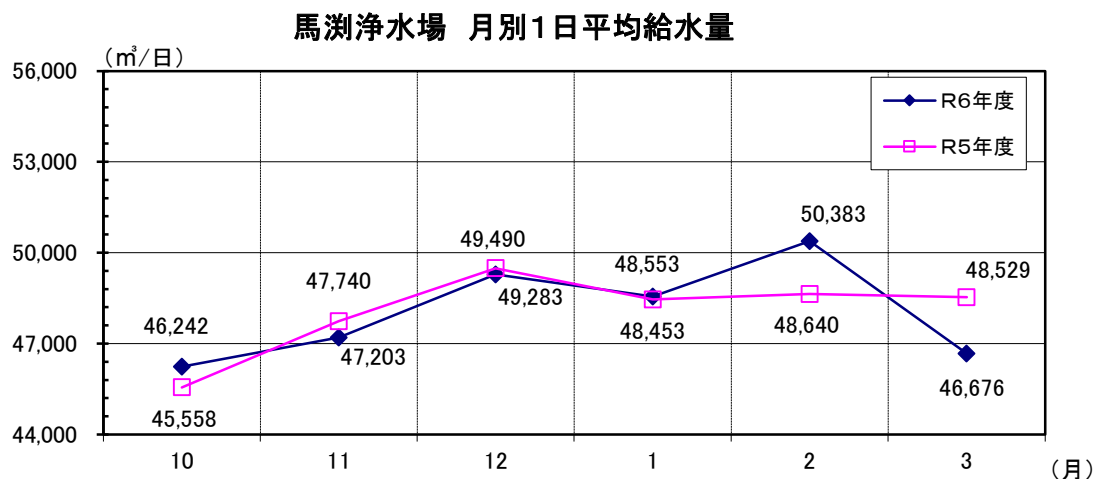
1日平均給水量を前年度同期と比較すると、796 m³（1.4%）増加しました。



②馬淵浄水場

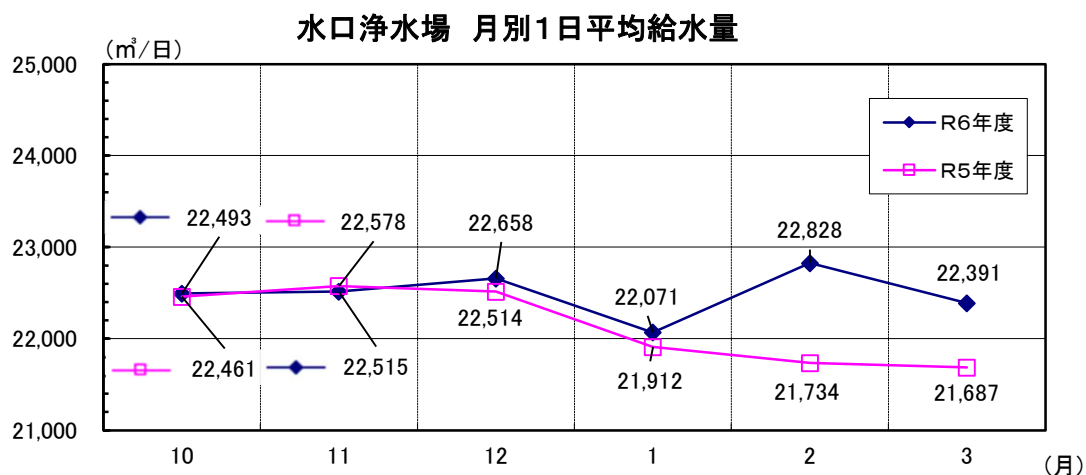
令和6年度下半期の給水状況は、1日平均給水量48,023 m³となっています。

1日平均給水量を前年度同期と比較すると、41 m³（0.1%）減少しました。



③水口浄水場

令和6年度下半期の給水状況は、1日平均給水量 22,487 m³となっています。
1日平均給水量を前年度同期と比較すると、337 m³（1.5%）増加しました。



○建設改良事業の状況

①吉川浄水場

令和6年度下半期は、吉川浄水場耐震対策濃縮槽補強その2工事等を上半期に引き続き実施しました。

②馬淵浄水場

令和6年度下半期は、蒲生日野ライン合戸工区ほか管路更新工事等を上半期に引き続き実施しました。

③水口浄水場

令和6年度下半期は、水口浄水場等無停電電源装置ほか更新工事等に着手しました。

(2) 経理の状況

○予算の補正の状況

令和7年2月定例会議において、事業収益については受託工事収益の減少等により61,263千円、事業費用については業務費等の減少等により241,415千円、それぞれ減額補正しました。また、資本的収入については企業債の減少等により115,268千円、資本的支出については、入札差金等による構築物費の減少等により318,062千円、それぞれ減額補正しました。

○令和6年度予算の執行状況

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの予算の執行状況は、次のとおりです。

●収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
水道用水供給事業収益	5,010,400	25,000	△ 61,263	4,974,137	4,980,630	100.1
営 業 収 益	4,552,089	—	△ 19,929	4,532,160	4,538,168	100.1
営 業 外 収 益	458,311	25,000	△ 41,334	441,977	442,462	100.1
水道用水供給事業費用	4,991,300	25,000	△ 230,610	4,785,690	4,731,799	98.9
営 業 費 用	4,571,120	—	△ 157,525	4,413,595	4,363,564	98.9
営 業 外 費 用	420,180	25,000	△ 73,085	372,095	368,235	99.0

●資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当) 額	補正予算額	予算現額 (A)	執 行 額 (B)	(B)/(A) %
資 本 的 収 入	244,100	588,300	△ 115,268	717,132	709,034	98.9
企 業 債	93,600	526,300	△ 93,600	526,300	524,200	99.6
補 助 金	139,503	62,000	△ 10,718	190,785	184,785	96.9
諸 収 入	10,997	—	△ 10,950	47	49	104.3
資 本 的 支 出	2,541,000	1,032,735	△ 315,421	3,258,314	2,750,312	84.4
建 設 改 良 費	1,825,412	1,032,735	△ 304,003	2,554,144	2,046,152	80.1
企 業 債 償 還 金	647,059	—	5,967	653,026	653,025	100.0
固 定 資 産 購 入 費	68,529	—	△ 21,655	46,874	46,865	100.0
補 助 金 返 還 金	—	—	4,270	4,270	4,270	100.0

(注) 1 補正予算額は、令和6年11月定例会議および令和7年2月定例会議における補正予算額の合計額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

○決算の状況

①損益収支

事業収益は、営業外収益の減少等により、対前年度比 0.2%減少の 4,553,741 千円となりました。
一方、事業費用は、営業費用の増加等により、対前年度比 15.3%増加の 4,485,827 千円となりました。この結果、純利益は前年度より 603,779 千円減少し、67,914 千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	令和 6 年度 決算額 (A)	令和 5 年度 決算額 (B)	比 較 増 減	
			(A)－(B)	(A)/(B) %
水道用水供給事業収益	4,553,741	4,562,133	△ 8,392	99.8
営 業 収 益	4,125,607	4,114,867	10,740	100.3
営 業 外 収 益	428,134	447,266	△ 19,132	95.7
水道用水供給事業費用	4,485,827	3,890,440	595,387	115.3
営 業 費 用	4,220,164	3,714,153	506,011	113.6
営 業 外 費 用	265,663	176,287	89,376	150.7
当 年 度 純 利 益	67,914	671,693	△ 603,779	10.1

②財務状況

令和6年度末の総資産は、前年度より 152,772 千円 (0.3%) 減少して 58,891,955 千円、
また、負債は 220,687 千円 (1.3%) 減少して 16,573,154 千円となり、資本は 67,915 千円
(0.2%) 増加して 42,318,801 千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	令和 6 年度 決 算 額	令和 5 年度 決 算 額	比較増減	科 目	令和 6 年度 決 算 額	令和 5 年度 決 算 額	比較増減
固定資産	50,581,755	51,195,817	△ 614,062	固定負債	10,849,658	10,998,949	△ 149,291
流動資産	8,310,200	7,848,910	461,290	流動負債	1,251,400	1,265,716	△ 14,316
				繰延収益	4,472,096	4,529,176	△ 57,080
				負債合計	16,573,154	16,793,841	△ 220,687
				資 本 金	39,101,816	38,103,211	998,605
				剰 余 金	3,216,985	4,147,675	△ 930,690
				資本合計	42,318,801	42,250,886	67,915
合 計	58,891,955	59,044,727	△ 152,772	合 計	58,891,955	59,044,727	△ 152,772

③企業債の状況

令和7年3月31日現在の企業債の現在高は 10,154,875 千円です。

(3) 令和7年度の事業および予算の概要

清浄な水道水の供給により公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与するため、本年度は8市2町に1日平均129,853 m³の水道用水を供給する予定としています。

本年度については、管路や施設の老朽化等に対処するため、引き続き馬淵浄水場2系ろ過池更新工事、水口浄水場無停電電源装置他更新工事等を実施することとしています。

○令和7年度当初予算の概要

●収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金 額
水道用水供給事業収益		5,018,900
	営 業 収 益	4,549,780
	営 業 外 収 益	469,120
水道用水供給事業費用		4,987,100
	営 業 費 用	4,642,659
	営 業 外 費 用	344,441

●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金 額
資 本 的 収 入		188,500
	企 業 債	100,000
	補 助 金	88,000
	諸 収 入	500
資 本 的 支 出		3,327,800
	建 設 改 良 費	2,553,704
	企 業 債 償 還 金	665,681
	固 定 資 産 購 入 費	108,415

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填します。